

バイク駐車場シェアリングサービス 『Smart Parking for Bike』

2018年11月28日からサービス提供開始

駐車場シェアリングサービス「Smart Parking」を全国で展開する株式会社シード(本社:愛知県名古屋市、代表取締役:吉川幸孝 以下「シード」)は、2018年11月28日から「Smart Parking」での自動二輪バイク駐車場サービスの提供開始を決定しました。

本サービスの導入により、既存の「Smart Parking」の大半の駐車場をバイクユーザーが利用できるようになります。バイクユーザーにとっては広いエリアでの駐車場利用が可能になり、また狭小地を保有するオーナーにとってはこれまで車を停めることができなかった土地の有効活用が可能となります。

【開発の背景】

平成25年3月末時点で、全国のバイク駐車場は約1,000箇所、約46,000台。

平成18年 駐車場法改正により、駐車場法の対象に自動二輪車が追加され、6年間で約800箇所、約10,000台まで増加傾向とはなったが、自動車と比較してみると、自動車は1,000台あたり約62台分の一時駐車場があるのに対し、バイクは1,000台あたり8.8台しかなく、まだまだ圧倒的に少ない状況にある。

※各数値は、「自動車保有台数調査」(一般財団法人自動車検査登録情報協会調べ)、総務省市町村税課資料の他、国土交通省調べによる。

そのような状況の中、バイクユーザーからの要望や狭小地を有効活用したいオーナーの要望もふまえ、シードでは従来の駐車場シェアリングサービス「Smart Parking」にバイクユーザーが利用可能なシステムを開発しました。

図1: Smart Parking for Bike の関係図

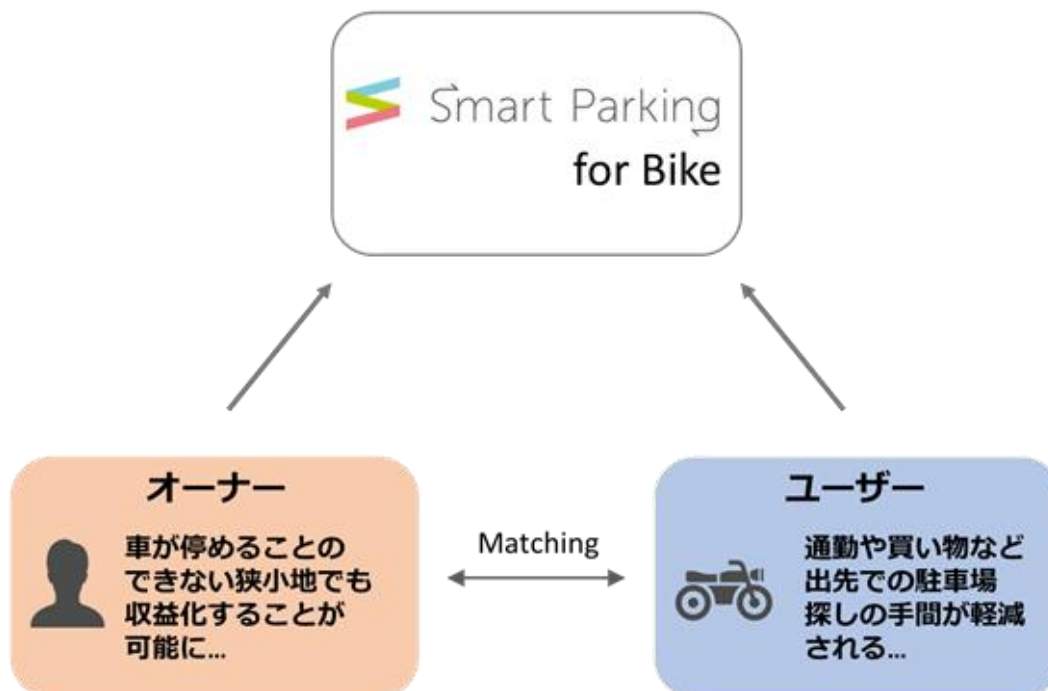
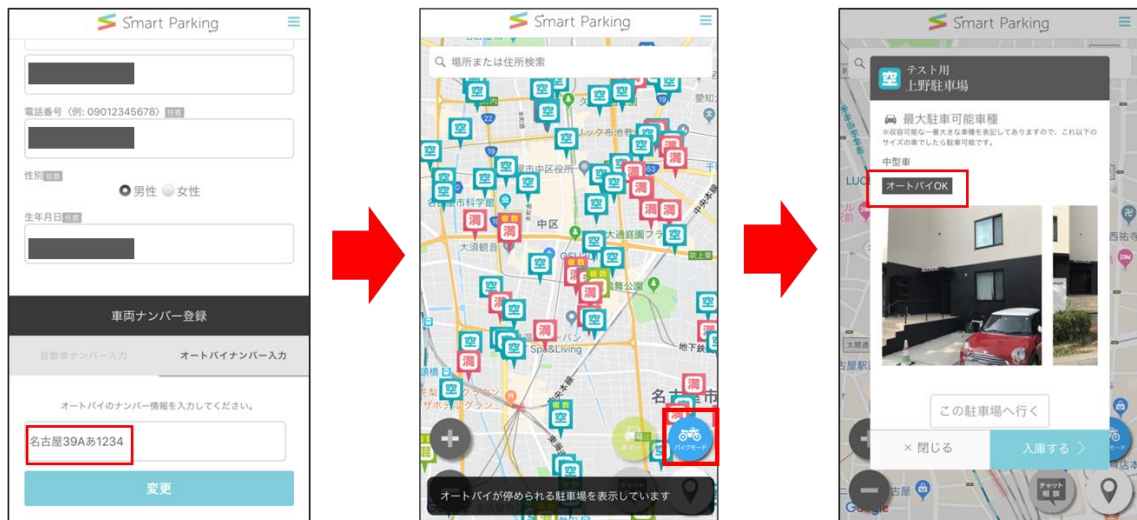


図 2: Smart Parking for Bike の使い方



① 会員登録または
会員情報を変更し
バイクナンバーを登録

② バイクモードを
タップするとバイクが
停められる駐車場が
表示される

③ バイク駐車が可能か
表示される。
入庫するボタンをタップ
し専用端末にかざす

 株式会社シード

●スマートパーキングとは



スマートフォンを用いてコインパーキングのように駐車スペースを利用できる駐車場シェアリングサービスです。駐車場の管理者は、カラーコーンを駐車スペースに置くだけで貸出が可能になります。設備投資や初期投資は不要、中止する場合の撤去も容易です。スマートパーキングの駐車スペースを利用したい人は、スマートフォンにアプリをダウンロードすると、アプリの地図上に空き駐車スペースが表示され、駐車することができます。スマートフォンで入出庫処理をして、クレジットカード・キャリア決済で精算します。

●会社概要

会社名: 株式会社シード (<http://seed.nagoya/>)

設立: 2002年4月15日

資本金: 55,000,000円

代表取締役: 吉川 幸孝

所在地: 愛知県名古屋市中村区1-1-1JPタワー名古屋22階

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社シード(担当: 上野)

愛知県名古屋市中村区1-1-1JPタワー名古屋22階

E-mail: info@seed.nagoya 電話: 052-526-4840